

生涯学習センター（令和4年度基本方針・重点事業・事業計画）

（1）中央生涯学習センター



所在地 宇都宮市中央1丁目1番13号

電話番号 028-632-6331

ファクス 028-639-7579

開設 昭和44年 4月 1日

対象区域 市域全体及び
中央・東・西・築瀬・西原・
昭和・錦・宮の原小学校の
各通学区域

ア 令和4年度 中央生涯学習センター基本方針

市中心部における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。

- （ア） 変化する社会情勢や話題となっている事柄など、多様化する市民ニーズをとらえた魅力的な講座の実施により学習意欲の高揚を図り、これからの社会を考える契機となるよう講座の充実につとめ、「学ぶ人」の支援を行う。
- （イ） 親子・親同士・子ども同士の交流を促進するとともに、子育て中の親と、社会で支える人とのつながりを深め、家庭・地域の教育力の向上を図る。
- （ウ） ボランティアスタッフの活用など、学習成果や経験を活かす機会を提供して人材の育成に努めるとともに、市民目線による生涯学習の推進に努める。
- （エ） 地域の特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用に努める。

令和4年度 中央生涯学習センター事業計画

基本方針

市中心部における生涯学習および市民活動の拠点として、多様な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに、個々人が持つ知識や能力を地域・社会に還元できる機会や場の提供に努める。

- (ア) 変化する社会情勢や話題となっている事柄など、多様化する市民ニーズをとらえた魅力的な講座の実施により学習意欲の高揚を図り、これからの社会を考える契機となるよう講座の充実につとめ、「学ぶ人」の支援を行う。
- (イ) 親子・親同士・子ども同士の交流を促進するとともに、子育て中の親と、社会で支える人とのつながりを深め、家庭・地域の教育力の向上を図る。
- (ウ) ボランティアスタッフの活用など、学習成果や経験を活かす機会を提供して人材の育成に努めるとともに、市民目線による生涯学習の推進に努める。
- (エ) 地域の特性に応じた生涯学習講座の支援を通して、まちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用を努める。

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業の概要					
	事業区分	事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
		◎金曜まなび塾【CKP 2回】	市民との連携・協力により行政が実施する事業や施策についての学びに加え、話題になっている事象など社会の変化に対応した情報を取り入れ、成人を対象に幅広い分野の学習機会を提供することを目的に開講する。	市内在住・在勤の一般成人	7月～12月	10回
		地域連携特別講座	地域住民相互の日常からの絆や助け合いを深め、地域の課題や取組みを共有する場に焦点を当て、子どもから高齢者まで誰もが豊かで便利に安心して過ごせるスーパースマートシティの実現に向け、地域住民と一緒に学ぶ機会とする。	市内在住・在勤の一般成人	未定	1回
		修道館アカデミー【Vスタッフ】	市民目線から現代の社会情勢を的確に捉え、必要とされる生涯学習講座の企画立案から広報、実施までの講座運営を担う機会と場をVスタッフに提供し、生涯学習の推進とリーダー育成を図る。	市内在住・在勤の一般成人	6月～7月	4回
		いきいきシニアアップ講座【Vスタッフ(一部)】【CKP 2回】	人生100年時代を迎え、豊かなシニアライフとするために「健康の喜び」「知識向上の喜び」「友とともに学ぶ喜び」を柱に据え、楽しみながら学び続ける学習機会を提供する。	市内在住の65歳以上の一般成人	1月～2月	5回
		名作・名画鑑賞会	郷土に関わる題材や社会の関心の高い課題を捉えた作品を発掘・上映することで、当センターを利用したことのない幅広い市民に足を運んでもらえるきっかけづくりとする。	市内在住者	未定	1回
		スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	5月・6月	2回
	学習情報の発信					
		情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。また、生涯学習サークルや地域活動団体などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時
	②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
		子育て広場	子どもの感受性や運動能力を高め、乳幼児の健全な育成を図るとともに、参加者相互の交流による情報交換の場や気軽に子育てで相談ができる場を提供する。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	5月～11月	5回
		◎パパもママもはぐはぐ子育て	母親だけではなく、父親に参加してもらうことで、子育てに積極的にかかわるきっかけを作り、母親のストレスの軽減やリフレッシュできるような機会を提供する。	乳幼児(0～6歳)とその保護者	6月～12月	2回
		親と子のワクワク体験講座	親と子がともに楽しく学び合う機会の提供を通じて、社会性や生活スキルの向上を図るとともに、参加者相互の交流を図る。	市内在住の小学生とその保護者	7月～8月	5回
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域に根ざした活力ある教育力向上に取り組む団体の活動や学校と地域との交流事業などの支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
		地域応援講座	地域の実情に沿った講座を地域コミュニティセンターで開催することで、地域住民が地域活動に関心を持つきっかけづくりとする。	各地域在住者	未定	16回
		★築瀬地域講座【CKP】	地域内の魅力的な資源の掘り起こしや、歴史についての学び、地域が抱える課題の気づきや解決をめざし、地域住民自らの学びの場として開催する。	地域在住の成人	未定	1回
		二十歳を祝う成人のつどい	二十歳を迎える成人が地域の人とともに成人のつどいを作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の一環として、二十歳を迎える成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度二十歳を迎える成人	1月	1日
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	中央生涯学習センター文化祭	中央生涯学習センターを利用する文化団体の相互交流を図り、日ごろの学習成果を発表することにより、参加者のみでなく一般市民へ広く周知するとともに、生涯学習を推進する機会とする。また、担当の地域コミュニティセンターで活動する団体へも参加を促し、交流を図る。	中央生涯学習センター利用団体、地域コミュニティセンター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(2) 東生涯学習センター



所在地 宇都宮市中今泉3丁目5番1号

電話番号 028-638-5782

ファクス 028-638-1171

開設 昭和53年 4月 1日

移転 平成22年 4月 1日

対象区域 今泉・峰・泉が丘・石井・御幸・
城東・陽東・御幸が原小学校の各
通学区域

ア 令和4年度 東生涯学習センター基本方針

東部地区における生涯学習の拠点として地域住民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元する。

(ア) 複雑かつ多様化する社会環境や市民ニーズに対応するため、地域住民が生活課題の解決や学ぶ楽しさを実感できるような魅力ある事業を展開する。

(イ) 子育て世代を支援するため、学校や地域と連携しながら、親同士の交流機会の充実や、仲間づくりのネットワークが構築できるような事業を推進する。

(ウ) 市民の学んだ成果を活動につなげるため、地域の各種団体やボランティア団体等と積極的に連携しながら、市民が地域で活動する機会や場の提供を行い、地域力の向上を目指す事業を推進する。

令和4年度 東生涯学習センター事業計画(案)

基本方針

東部地区における生涯学習の拠点として地域住民の学習活動を支援するとともに、社会教育やまちづくりなどを通して、地域に学習成果を還元する。

(ア) 複雑かつ多様化する社会環境や市民ニーズに対応するため、地域住民が生活課題の解決や学ぶ楽しさを実感できるような魅力ある事業を展開する。

(イ) 子育て世代を支援するため、学校や地域と連携しながら、親同士の交流機会の充実や、仲間づくりのネットワークが構築できるような事業を推進する。

(ウ) 市民の学んだ成果を活動につなげるため、地域の各種団体やボランティア団体等と積極的に連携しながら、市民が地域で活動する機会や場の提供を行い、地域力の向上を目指す事業を推進する。

★: 令和4年度新規事業, ◎: 令和4年度重点事業, ゴシック体: Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】: 地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分				
	事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象				
	ふれあい塾 (Vスタッフ企画運営講座)	様々な課題についてグループワークを行いながら考えとともに、受講生同士の交流を深める。	市内在住・在勤の20歳以上の方	5月～12月	9回
	東雲塾	高齢者が年齢にふさわしい社会的能力を高め、明るく健康で充実した生活を送るため、知識・健康・レクリエーション等の学習を行う。	市内在住・在勤の65歳以上の方	6月～1月	6回
	ここから始める防災講座	・昨今の災害頻度の多さから、自分自身を守る術や防災の知識を学ぶ。講座では、各自の現時点での防災の意識を再確認するところから始まり、初心者でも簡単に分かりやすく、すぐにも実行できる防災生活のあれこれを学んでいく。	市内在住・在勤の20歳以上の方	11月	2回
	子育て・働き世代の土曜講座	子育てや仕事で忙しい世代を対象に、現代の課題や自己実現に取り組み活躍している人を講師として講話やワークショップなどを行い、これからの生き方や働き方について一度立ち止まって考える機会を提供する。	市内在住・在勤の18～50歳くらいまでの方	1月～2月	3回
	学習情報の発信				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、収集した生涯学習関連情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
	親子でDoing	様々な体験を通して、親子の絆を深める。地域人材の協力を得て地域教育力の向上を目指す。	市内在住の小学3、4年生とその保護者	6月～8月	3回
	すくすく子育て講座	季節の行事や体操・音楽鑑賞などを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、現代の子育てにおける課題を踏まえ、子育てについての知識や技術を学び、健やかな子育てができるよう支援する。また、参加者同士の交流をはかり仲間づくりを促す。	乳幼児・児童と保護者	5月～12月	10回
	青少年対象				
	◎子ども国際理解サマースクール	外国人と身近に接し、異文化に触れることにより、外国に目を向けるきっかけや国際理解の推進を図る。参加型の活動を通して、「協力・相互理解」などの力を養う。	市内在住の小学4～6年生	8月	3回
地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動を支援する。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進				
	成人式	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げるにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
	東生涯学習センター文化祭	東生涯学習センター及び地域コミュニティセンター登録団体に学習成果発表の場を提供することにより、親睦を図り、仲間づくりを進め、さらに質の高い生涯学習活動を推進する。	東生涯学習センター登録団体及び一般(地域住民)	10月	1回
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

(3) 西生涯学習センター



所在地 宇都宮市西一の沢町 17 番 32 号

電話番号 028-648-7480

ファクス 028-648-8241

開設 昭和 59 年 4 月 1 日

対象区域 富士見・桜小学校の各通学区域
及び明保小学校通学区域のうち
鶴田町の区域

ア 令和 4 年度 西生涯学習センター基本方針

「令和 4 年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、生涯学習及び市民活動の拠点として、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、オンライン等の活用も含めた多様な学習機会の提供や、地域コミュニティの強化に向けて、まちづくり活動を支援するとともに、ボランティアなど地域で活動する団体と連携も図りながら、学んだ成果を地域に還元できる機会の提供に努める。

(ア) 「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座、「生活課題の解決」に資する講座を実施する。

(イ) 地域の人々と子育て世代の親やその子どもたちが交流する機会、次世代を担う青少年と子育て世代の親子が交流する機会、また子育て世代の親同士が交流する機会を充実させた「参加交流型講座」を学校や地域と連携を図りながら実施する。

(ウ) 地域社会を支える人材育成と学習成果の活用促進を図るため、地域の魅力を再認識し愛着を育む講座や、学んだ成果を活かし、地域活動や交流の促進につながる講座を実施する。

令和4年度 西生涯学習センター事業計画

基本方針
<p>「令和4年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、生涯学習及び市民活動の拠点として、引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、オンライン等の活用も含めた多様な学習機会の提供や、地域コミュニティの強化に向けて、まちづくり活動を支援するとともに、ボランティアなど地域で活動する団体と連携も図りながら、学んだ成果を地域に還元できる機会の提供に努める。</p> <p>(ア)「学ぶ楽しさ」を感じ、「仲間づくり」につながる講座、「生活課題の解決」に資する講座を実施する。 (イ)地域の入々と子育て世代の親やその子どもたちが交流する機会、次世代を担う青少年と子育て世代の親子が交流する機会、また子育て世代の親同士が交流する機会を充実させた「参加交流型講座」を学校や地域と連携を図りながら実施する。 (ウ)地域社会を支える人材育成と学習成果の活用促進を図るため、地域の魅力を再認識し愛着を育む講座や、学んだ成果を活かし、地域活動や交流の促進につながる講座を実施する。</p>

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分	事業の概要			
		事業名	内容	対象	時期 回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象				
	◎シニア快活！元氣講座【Vスタッフ】	Vスタッフが主体となって、日本の食文化や伝統文化など受講者の関心が高いテーマを中心に講座企画を行う。また、地域ゆかりの「雨情文化」の紹介や、「ミニ門松」の創作活動など、地域の人材にも講師として協力を得ながら、受講者が有用な知識を深め交流を促進し、生きがいづくりにもつながる学習の場とする。	50歳以上の方(市内在住・在勤)	5月～12月 6回	
	西楽アカデミー	健康など現代の生活に必要な知識の向上に関する学習を行うとともに、運動を伴ったレクリエーションや創作活動を通して受講者同士のつながりが深まるようコミュニケーション活動を取り入れる。	一般成人	5月～11月 6回	
	◎宇都宮再発見！	日本遺産である「大谷石文化」に着目し、大谷の歴史や建築をはじめ、地下空間の活用等を学びながら、宇都宮の魅力を再発見する。	一般成人	6月～10月 4回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7月・8月 2回	
	学習情報の発信				
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動の啓発や支援を行い、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、本市の生涯学習関連情報を広く市民に提供していく。	全市民	通年 随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
	すくすく子育て講座	子育ての学習やレクリエーションを通して親子のふれあいを深め、仲間づくりや子育ての情報交換の場となるよう支援する。また、子育ての知識・技術を身につけ、家庭の教育力の向上を図る。センター利用団体に講師として協力を得ることにより、様々な活動に参加する機会の提供や世代間の交流を図っていく。	1歳～3歳の乳幼児とその親	5月～11月 6回	
	親子トライ&ゴー	市内大学等と連携を図り、工作など様々なアクティビティを行う中で、親子の絆を深めながら、生活に役立つ知識や体験を共有することにより、家庭の総合的な教育力の向上を図る。	小学校1年生～3年生とその保護者(市内在住・通学)	6月～10月 5回	
	青少年対象				
	わくわくサマースクール	夏休みを利用して様々な体験学習を行い、好奇心や想像力、思考力を培う。また他校の仲間との交流を深めると共に、栃木県立博物館等近隣施設を活かした館外学習や、民間企業と連携した理科学系の体験講座等、子どもの自発的な学びの場を提供する。	市内の小学校に在学している小学4～6年生	7月～8月 5回	
	★わくわくウィンドースクール	冬休みを利用して、家庭でも気軽にできる理科学系のZoomによるオンライン講座を実施する	市内の小学校に在学している小学4～6年生	12月 1回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実				
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年 随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進				
	地域コミュニティの促進【CKP】	地域のニーズに沿った課題解決や地域住民のコミュニティの促進を図る。	富士見地域住人	7月 1回	
	わがまち桜から見る宇都宮の歴史【CKP】	宇都宮の歴史のなかで、自分たちの住むまちがどのような役割を果たし、どのように変容してきたかを知ることにより、地域への理解を一層深め、愛着心を高めることで、まちづくりのさらなる推進を図る。	桜地域住民	10月 1回	
	★防災まちカフェ(防災ママカフェ)【CKP】	災害直後の避難者や支援者(地域自主防災会)の状況や対応の仕方を知ることにより、明保地区の防災に関する課題を把握し、解決に向けて検討する機会とする。	明保地域住民	7月 1回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月 1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
	西生涯学習センター文化祭	西生涯学習センター利用者などの各種団体や地域・学校・企業が一体となって事業を展開することにより、特色ある地域文化の向上ならびに生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	西生涯学習センター利用者及び一般市民	10月 1回	
	クールシェア・コンサート	近隣地区の住民を対象に、夏季に公共施設で涼しさを分け合いながら、西生涯学習センター利用団体による演奏会を開催する。演奏会を通して、利用団体には、成果発表の場を提供していくとともに、より多くの地域住民にも生涯学習への関心を持ってもらう機会とする。	主に桜・富士見・明保地区内の市民	7月 1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じて具体的な学習活動へつなげるとともに、相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みへの解決に向けた支援などを行う。	全市民	通年 随時	

(4) 南生涯学習センター



所在地 宇都宮市江曾島 2 丁目 4 番 23 号

電話番号 028-645-0006

ファクス 028-659-9953

開 設 昭和 46 年 4 月 1 日

対象区域 陽南・陽光・緑が丘小学校の各通
学区域五代・新田・姿川第一小学
校の各通学区域の一部

ア 令和 4 年度 南生涯学習センター基本方針

「令和 4 年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズや地域及び全市的な課題に応じた学習支援をするとともに、地域の学習情報拠点として地域団体等と連携し情報の発信や地域で活躍できる人材の育成を図る。

- (ア) 地域の特性や課題に応じた学習支援を行い、積極的に地域まちづくり活動に参加する人材の育成に取り組む。
- (イ) 増加する高齢者の健康を保ち生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座、豊かで実りある生活設計のための講座など、幅広い世代を対象に多様な学習の提供を図る。
- (ウ) 地域でのボランティア活動や、地域のまちづくり活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。

令和4年度 南生涯学習センター事業計画

<p>基本方針</p> <p>「令和4年度生涯学習センター事業運営の考え方」に基づき、地域住民の生涯学習ニーズや地域及び全市的な課題に応じた学習支援をするとともに、地域の学習情報拠点として地域団体等と連携し情報の発信や地域で活躍できる人材の育成を図る。</p> <p>(ア) 地域の特性や課題に応じた学習支援を行い、積極的に地域まちづくり活動に参加する人材の育成に取り組む。 (イ) 増加する高齢者の健康を保ち生きがい創出につながる講座や、子育て世代の不安を解消し、親子双方の成長を促す講座、豊かで実りある生活設計のための講座など、幅広い世代を対象に多様な学習の提供を図る。 (ウ) 地域でのボランティア活動や、地域のまちづくり活動を支援し、学習の成果や経験を活かせる機会と場の提供などに努める。</p>
--

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	暮らし彩り講座～セカンドライフに向けて～	人生100年時代、セカンドライフ充実に向けて、プレシニア世代の衣・食・住の暮らしを彩るアイデアを学ぶ。	市内在住、通勤の成人	6月	3回	
	◎シニアセミナー南悠塾	シニア世代の受講者が、学びを通して交流を図り教養を深めることで、充実した日々を送る手助けをする。	市内在住、通勤の60歳以上の方	6月～12月	6回	
	★健康ウォーキング講座	健康寿命・平均寿命について考え、健康づくりのきっかけとなるようなウォーキングに関する知識を学ぶ。	市内在住、通勤の成人	5月	2回	
	★宇都宮再発見～映画・ドラマのロケ地となった場所を見てみよう～	宇都宮市内で、映画・ドラマのロケ地となった場所を映像で紹介しながら、宇都宮の街の良さを再発見する。	市内在住、通勤の成人	7月	2回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7月	2回	
	情報収集・提供					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	すくすく子育て応援講座(前期)	親子が楽しみながら触れ合い、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら交流を図る	市内在住の首すわり～1歳前後の幼児とその保護者	5月～7月	4回	
	すくすく子育て応援講座(後期)	親子で遊びや運動をすることでふれあいを深め、同じ立場の親同士が育児の悩みや楽しさを分かち合いながら孤立しがちな子育て世代の仲間づくりのきっかけとする	市内在住の2～3歳の子どもとその保護者	9月～12月	4回	
	青少年対象					
	親子で学ぶ読書感想文の書き方講座	夏休みの読書感想文の書き方を親子で学ぶことにより、親子で一緒に読書の楽しさを学び、本に親しむ心を育む。	市内在住の小学4～6年生の児童とその保護者	8月	2回	
	プログラミング入門講座	2020年度から小学校で必修科目となったプログラミングの基礎を学び、創造力・問題解決能力・論理的思考力を身に付ける一助とする。	市内在住の小学生	7月	2回	
	キッズアンガーマネジメント講座	子どもたちが感じているイライラやモヤモヤを自分で上手に解消する方法を学び、他とのコミュニケーションを楽しく学ぶ。	市内在住の小学4～6年生の児童	8月	1回	
	夏休み小学生講座	小学4～6年生の児童が、他の学区の児童と親睦を深めながら実験や工作などを通して夏休みの自由研究などの一助とする	市内在住の小学4～6年生の児童	7月～8月	3回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
		魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域住民とともに成人式を作り上げるにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	南生涯学習センター文化祭	地域住民やセンター利用者が一致協力して、関連事業を展開することにより、特色ある地域文化の発展並びに生涯学習の理解と推進、地域住民の連帯意識の向上を図る。	南生涯学習センター利用団体及び一般市民	10月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(5) 北生涯学習センター



所在地 宇都宮市若草3丁目12番25号

電話番号 028-621-7745

ファクス 028-622-7093

開設 昭和57年 4月 1日

対象区域 戸祭・細谷・宝木・西が岡・
上戸祭小学校の各通学区

ア 令和4年度 北生涯学習センター基本方針

地域に居住する一人ひとりが生きがいが高められ、充実した日々を過ごすことができるよう、継続的に学んでいくための機会を提供するとともに、今後とも地域の活力が持続されるよう、子育て、環境、まちづくりに関わる人材育成など地域が持つ課題に対応した事業を実施する。

(ア) 現代社会に適応できる知識の習得と社会への参画や人との交流を促し

ていく講座を開催するとともに、感受性や受容性など情緒を養うといった人間力を高められる講座を実施する。

(イ) 子育て中の親が人づくりの基本となる愛しみや思いやりなどを高めら

れる講座を実施するとともに、子どもたちがコミュニケーション力や知的探究心や創造する力を高め、問題解決を図ることを学ぶ体験活動等を行う。

(ウ) 地域を構成する自然、歴史、まち並みなどの成り立ちを学習する講座

を行い、地域への愛着を深めるとともに、住みやすい、より良い地域としていくための発展的課題を気づかせる講座を行う。

令和4年度 北生涯学習センター事業計画

基本方針	
<p>地域に居住する一人ひとりが生きがいが高められ、充実した日々を過ごすことができるよう、継続的に学んでいくための機会を提供するとともに、今後とも地域の活力が持続されるよう、子育て、環境、まちづくりに関わる人材育成など地域が持つ課題に対応した事業を実施する。</p> <p>(ア) 現代社会に適応できる知識の習得と社会への参画や人との交流を促していく講座を開催するとともに、感受性や受容性など情緒を養うといった人間力を高められる講座を実施する。 (イ) 子育て中の親が人づくりの基本となる愛しみや思いやりなどを高められる講座を実施するとともに、子どもたちがコミュニケーション力や知的探究心や創造する力を高め、問題解決を図ることを学ぶ体験活動等を行う。 (ウ) 地域を構成する自然、歴史、まち並みなどの成り立ちを学習する講座を行い、地域への愛着を深めるとともに、住みやすい、より良い地域としていくための発展的課題を気づかせる講座を行う。</p>	

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	北洲塾【Vスタッフ(一部)】	生きがいづくりを目的に幅広い分野を身に着け、地域社会への参加の輪を広める。 ※【うち2回をVスタッフ企画講座として実施予定】	市内在住・通勤の65歳以上の方	6～12月	6回	
	聴いて読む名作	プロのアナウンサーに朗読してもらうことで文学作品をより深く味わうとともに、講師の指導のもとで自ら朗読を体験する。	一般成人	10月	2回	
	和文化入門講座	1 楽しく日本文化の粋に触れる。 2 国際化の流れの中で自国の文化を知り、和の心をもったコミュニケーション能力を養う。	一般成人	11月～12月	5回	
	◎防災講座	地震や台風・大雨など、災害への備えを学ぶ。 「日々の備え」から、家族の防災力を高めるためのポイントなど	一般成人	6月	3回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7月・8月	2回	
	学習情報の発信					
情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、そうした情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時		
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	子育てパパ・ママ応援講座	乳幼児期に育てたいこと(発達課題と生活経験)、親としての心得(自我が芽生えた子どもへの接し方)を学ぶ。	未就学児を持つ親	6月	3回	
	◎子育て家族のポジティブコミュニケーション講座	1 乳幼児期に育てたいこと(発達課題と生活経験)、親としての心得(自我が芽生えた子どもへの接し方)を学ぶ。 2 自己肯定感を高め、相手も自分も大切にしたいポジティブコミュニケーションの方法を学ぶ。 3 ベビースタター養成講座修了生の活用を図る。	乳幼児から小学生までの保護者	7月	2回	
	親子でチャレンジ	親子が一緒に様々な体験活動(伝統工芸作り、杉板焼きなど)を行い、互いを認め合い尊重し合いながら親子の絆を深めるとともに、参加者同士の交流を図り、社会性の拡大を図る。	小学1年生から4年生とその保護者	7月～8月	4回	
	◎親子自然探検隊	地域の未来を担う世代(子育て世代とその子ども)が、地域の保全グループと交流しながら自然に親しむことを通じて、生物多様性の大切さを知り、守ることの意義を知る機会とする。	小学生以下の子どもの保護者	5月～1月	6回	
	青少年対象					
	青少年リーダー養成講座	日常生活では経験できない、地域や企業などの取組を見て、聞いて、体験することにより、社会や生活の成り立ちなどを学習する。また、同学年や別学年の児童がともに学ぶことを通して、物事に積極的に取り組むことのできるリーダーの資質を磨く機会とする。	細谷・上戸祭地区の小学校5～6年生	7月	1回	
昔あそび体験講座	ボランティアによる昔遊び体験を通じ、普段体験する機会が少ない遊びへの挑戦や子ども同士、ボランティア等とのふれあいを深める。 また、この事業をきっかけに、センターの存在を知ってもらい、図書室や講義室等の利用促進につなげる。	小学生とその家族	7月	1回		
地域と学校が連携した教育活動の充実						
魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時		
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	北生涯学習センター文化祭	北生涯学習センターを拠点に活動している団体等の学習成果の発表の場を提供する。	北生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者が取り組む活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時		

(6) 平石生涯学習センター



所在地 宇都宮市下平出町 158 番地 1

電話番号 028-660-1964

ファクス 028-689-2814

開 設 昭和 25 年 1 月 26 日

施設複合化 平成 14 年 6 月 24 日

対象区域 平石中央・平石北小学校
の各通学区域

ア 令和 4 年度 平石生涯学習センター基本方針

平石地区においては、少子高齢化の進行、特に高齢化が顕著であるとともに、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化などにより、地域を担う活動者の固定化や若い世代の活動者が少ないことなどから、地域活動の活性化や新たな人材の発掘・育成が必要となっている。

こうしたことから、子どもから高齢者に至るまでの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活を送り、学んだ成果が地域活動への参加や次代を担う地域リーダーの育成に結びつくきっかけとなるよう、交流による仲間づくりや身近な地域の魅力の再発見による郷土愛の醸成を図る講座を実施する。

また、保健福祉の東部地区の拠点としての利点を最大限生かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携し、地域住民の健康づくりや子育てに関する講座など、特色ある事業を積極的に展開していく。

令和4年度 平石生涯学習センター事業計画

基本方針
 平石地区においては、少子高齢化の進行、特に高齢化が顕著であるとともに、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化などにより、地域を担う活動者の固定化や若い世代の活動者が少ないことなどから、地域活動の活性化や新たな人材の発掘・育成が必要となっている。
 こうしたことから、子どもから高齢者に至るまでの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活を送り、学んだ成果が地域活動への参加や次代を担う地域リーダーの育成に結び付ききっかけとなるよう、交流による仲間づくりや身近な地域の魅力の再発見による郷土愛の醸成を図る講座を実施する。
 また、保健福祉の東部地区の拠点としての利点を最大限生かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携し、地域住民の健康づくりや子育てに関する講座など、特色ある事業を積極的に展開していく。

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、ゴシック体:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	◎★きらきらセミナー	幅広い世代が交流するきっかけづくりと、社会性や適応力を高めるため、学びをとおして個々の教養を深めて人間力を高め心の豊かさに繋げる。	地域内の成人	9～1月	3回	
	友遊教室	講話や体験等を通して、参加者の健康づくり、生きがいづくり、居場所づくりを推進することで、健康維持の継続や、学習意欲、生活の向上に繋げる。	地域内の成人	6～12月	4回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7月・8月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。 また、生涯学習サークルや地域住民などの活動成果を発表する場として、無料展示スペースを提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	親子の広場「はぐはぐ」	乳児を持つ親と子ども(子育て中の親子)が気軽に集い、母親同士の情報交換、育児相談、子育て事業(講座「はぐはぐ」)を行うことで、親に精神的な安心感をもたらし地域の子育て支援の充実を図る場を提供する。	主に乳幼児(0～3歳)を持つ子育て中の親子	5～3月	14回	
	★こそだてサタデー	土曜日に事業を開催することで、今まで平日に参加しにくかった父親などの参加の機会を増やす。 子育て中の親が、子育てについて学ぶ機会を作り、子育てを通じて人間として成長するための気づきを促す。 また、親自身が心身ともに健康となり、子どもの教育に必要な知識を習得することで、家庭における教育力の向上に繋げる。	子育て中の保護者	6～1月	3回	
	青少年対象					
	夏休みわくわく教室	多文化共生の推進につながる体験活動や交流を通じて、仲間との関わりを深める。	地域内の小学生	7～8月	2回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎★ひらり発見講座【CKP】	地域団体との連携により、身近な地域団体の活動を地域に広め地域理解に繋げるとともに、地域資源を活かし地域に関心を持ち、地域活動の活性化や郷土愛を生む促進に繋げる。	地域内の成人	5～9月	3回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことへの感謝の気持ちと地域に対する誇りを持つとともに、地域の人から学び、地域へ繋がる契機となることから、成人教育の第一歩として意義のある事業となるよう実施する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	平石地区文化祭(同時開催:農業祭)	小学生の作品展示や、平石生涯学習センター利用団体による学習成果を発表することで、文化活動や生涯学習を推進する機会とする。また、参加することにより、地域住民との連帯意識高揚を図る。	平石生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上のほか、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(7) 清原生涯学習センター



所在地 宇都宮市清原工業団地 15 番地 4

電話番号 028-667-5696

ファクス 028-667-9062

開設 昭和 26 年 8 月 1 日

施設複合化 平成 3 年 4 月 1 日

対象区域 清原中央小・清原南小・清原北小・
清原東小学校・ゆいの杜小学校の
各通学区域

ア 令和 4 年度 清原生涯学習センター基本方針

清原地区は、ゆいの杜地域において子育て世代を中心に人口が急増しており、転入者の地域コミュニティの形成やわがまち意識の醸成が課題となっている。さらには、LRTの開通を見据えた地域の観光振興や活性化を推進していくためには、次世代のまちづくりを担う人材の育成が不可欠である。

このようなことから、転入者もまちづくりの推進力となるよう、人材育成に資する講座を開催するとともに、オンラインを積極的に活用し、幅広い世代が講座に参加しやすい環境整備を図る。

○住民が地域の魅力を再認識し愛着を深めるとともに、地域の観光振興や賑わいの創造に携わる人材の育成に向けた講座を展開する。

○子育て世代の不安解消や家庭内の教育力向上を図るため、地元大学や地域在住の専門家などとの連携により、専門性が高く、子育て世代の学習ニーズに対応した事業を展開する。

令和4年度 清原生涯学習センター事業計画

基本方針	
<p>清原地区は、ゆいの杜地域において子育て世代を中心に人口が急増しており、転入者の地域コミュニティの形成やわがまち意識の醸成が課題となっている。さらには、LRTの開通を見据えた地域の観光振興や活性化を推進していくためには、次世代のまちづくりを担う人材の育成が不可欠である。</p> <p>このようなことから、転入者もまちづくりの推進力となるよう、人材育成に資する講座を開催するとともに、オンラインを積極的に活用し、幅広い世代が講座に参加しやすい環境整備を図る。</p> <p>・住民が地域の魅力を再認識し愛着を深めるとともに、地域の観光振興や賑わいの創造に携わる人材の育成に向けた講座を展開する。 ・子育て世代の不安解消や家庭内の教育力向上を図るため、地元大学や地域在住の専門家などの連携により、専門性が高く、子育て世代の学習ニーズに対応した事業を展開する。</p>	

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分	事業の概要				
		事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	青少年指導者・育成者研修会	地区の子ども会の役員や育成会役員など、地域で子育てに関わる人材のスキルアップを図り、地域における教育力の向上を図るもの。 ゆいの杜地区の人口増加に伴い、外国人住民も増加しており、地域における相互理解の必要性が高まっていることから、地区国際交流協会等と連携を図り、外国人家族との交流や生活課題の解決を目的とした講座を開催する。	地域内青少年育成関係者	8月	1回	
	★清原の魅力を発信しよう!! 講座	LRTの開通を見据え、清原地区における観光振興を図るため、地域住民が地区の歴史・伝統・文化・民話・農業など地域資源の魅力を幅広く学び、わがまち意識の醸成を図るとともに、SNSを活用した地域の情報発信や、新たな賑わいの創出に携わるなど、観光ボランティアとして活動できる人材を育成する。	地区内住民	8月～2月	4回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	6月・7月	2回	
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	ふれあい子育て広場	親子のふれあいを通し、親子の絆を深めるとともに、同世代の保護者同士の交流を深め、子育て世代の不安解消を図り、生き生きとした親子関係を育む。 作新学院大学との連携により、専門的な学習内容を提供するとともに、受講者がオンラインか対面を選べるようにするなど、学習機会の充実を図る。	地区内の未就学児とその保護者	9月～12月	4回	
	青少年対象					
	チャレンジ遊び塾	日常生活では体験できない「遊び」や「学び」を通じて、新たな物事への好奇心やチャレンジ精神を育む。	地域内小学生児童とその保護者	7・8月	2回	
	企業体験教室	清原工業団地の企業との連携による講座を開催し、「日本のものづくり」の偉大さや、日本を代表する企業が地域にあることを認識させ、子ども達の郷土に対する誇りと愛着を育む。 講座の開催方法について、受講者がオンラインか対面を選べるようにするなど、学習機会の充実を図る。	地域内小学校児童	7月	1回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに対し感謝の気持ちを持てるようにするとともに、新成人が地域の人から学ぶ場、地域と繋がる場となるよう教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	清原地区文化祭	清原生涯学習センターの利用団体が、日ごろの成果を発表することにより、文化活動の向上と生涯学習を推進する機会とする。	清原生涯学習センター利用団体	11月	1回	
学習相談	相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどに取り組みながら、相談者のニーズに応じた学習活動を支援する。	全市民	通年	随時		

(8) 横川生涯学習センター



所在地	宇都宮市屋板町 576 番地 1
電話番号	028-656-6452
ファクス	028-656-7702
開設	昭和 29 年 9 月 25 日
施設複合化	平成 18 年 3 月 20 日
対象区域	横川中央・横川東・横川西小学校の各通学区域と瑞穂台小学校通学区域のうち、さるやま町及び下栗町の区域

ア 令和 4 年度 横川生涯学習センター基本方針

横川地区においては、地域まちづくり協議会の組織である各種団体が中心となり、様々な活動を展開しており、また、近年人口が増加するとともに、若い世代の割合が高い状況にある。

一方で、少子・超高齢化や核家族化の進行に伴い、地域コミュニティの希薄化など様々な課題が生じており、地域の連帯感の醸成や地域を担う人づくりが急務となっている。

このようなことから、住民自らが地域に目を向け、地域の課題に気づき、解決に向けた契機とするための講座や、青少年や子育て世代、高齢者など幅広い世代を対象に、学ぶことの楽しさや仲間づくり、生きがいづくりにつながる講座を実施し、学んだ成果を活かして地域で活動する人材の育成や、家庭・地域の教育力の向上に結びつくような事業を展開する。

令和4年度 横川生涯学習センター事業計画

基本方針					
<p>横川地区においては、地域まちづくり協議会の組織である各種団体が中心となり、様々な活動を展開しており、また、近年人口が増加するとともに、若い世代の割合が高い状況にある。一方で、少子・超高齢化や核家族化の進行に伴い、地域コミュニティの希薄化など様々な課題が生じており、地域の連帯感の醸成や地域を担う人づくりが急務となっている。このようなことから、住民自らが地域に目を向け、地域の課題に気づき、解決に向けた契機とするための講座や、青少年や子育て世代、高齢者など幅広い世代を対象に、学ぶことの楽しさや仲間づくり、生きがいづくりにつながる講座を実施し、学んだ成果を活かして地域で活動する人材の育成や、家庭・地域の教育力の向上に結びつくような事業を展開する。</p>					

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分	事業の概要				
		事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	ことぶき塾	日常生活に即した課題や社会問題、歴史、文化、芸能等、生きがいの創出につながるような講座を開催することで、高齢者がいつまでも元気でいきいきと豊かな暮らしを送れるよう支援を図る。	横川地区の60歳以上の住民	6月～11月	5回	
	大好き ヨコカワ【CKP】	横川地区のまちづくり活動を担う人材を発掘し、その育成や活用につながるよう、地域活動参画の契機となるような内容の講座を実施する。	横川地区住民等	7月	1回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	7月	2回	
	学習情報の発信	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	親子のびのび講座	就園前の幼児期に、体操やレクリエーション等を通して、親子のスキンシップを深め、親子双方の育ちを支援するとともに、同じ子育て世代同士が知り合う場や母親のライフデザインを考える契機を提供する。	2～3歳児とその保護者	7月～12月	5回	
	青少年対象					
	ワクワク体験教室	児童が、同年代の子ども達と「ものづくり」などの体験活動を通して仲間意識を育みながら、創意工夫する力を身に付ける講座を実施する。	小学生	8月	3回	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	まるごと横川【CKP】	地域学講座として地元横川の魅力などについて学ぶことを通して、地域に対する理解や愛着を深め、地域づくりに対する意識の醸成を図ること、人材育成や地域ビジョンの推進につなげる。	横川地区住民等	9月～11月	2回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	横川ふれあいまつり(文化祭)	横川生涯学習センター利用団体や地区内の小中学校及び各種団体が一体となり、特色ある地域文化の向上や生涯学習の推進、主体的な地域づくりの推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	横川生涯学習センター利用団体、地区内の小中学生及び各種団体、一般市民	11月	1回	
学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時		

(9) 瑞穂野生涯学習センター



所在地	宇都宮市下桑島町 1030 番地 1
電話番号	028-656-4250
ファクス	028-656-7704
開設	昭和 26 年 4 月 1 日
施設複合化	平成 4 年 4 月 13 日
対象区域	瑞穂野北・瑞穂野南小学校の各通学区域と瑞穂台小学校通学区域のうちさるやま町及び下栗町を除く通学区域

ア 令和 4 年度 瑞穂野生涯学習センター基本方針

瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となりさまざまなまちづくり活動を展開している。

当地域は、大規模な住宅団地の形成により子育て世代が多く居住していることから、子育て支援や青少年の健全育成を着実に推進する必要がある。

その一方で、高齢化や核家族化の進行、さらには新型コロナウイルス感染症の影響により、地域コミュニティの希薄化なども目立ってきており、生活の核である家庭の重要性とともに、地域内の結びつきの必要性も一層高まってきている。

こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、また、学ぶ人を増やし、学んだ成果が地域活動に結びつくきっかけとなる事業の充実を図り、地域課題解決と変化する社会に対応するための講座を展開する。

令和4年度 瑞穂野生涯学習センター事業計画

基本方針

瑞穂野地区においては、まちづくり協議会を組織する各種団体が中心となりさまざまなまちづくり活動を展開している。当地域は、大規模な住宅団地の形成により子育て世代が多く居住していることから、子育て支援や青少年の健全育成を着実に推進する必要がある。その一方で、高齢化や核家族化の進行、さらには新型コロナウイルス感染症の影響により、地域コミュニティの希薄化なども目立ってきており、生活の核である家庭の重要性とともに、地域内の結びつきの必要性も一層高まってきている。こうしたことから、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民が健康で生き生きとした生活ができるよう、また、学ぶ人を増やし、学んだ成果が地域活動に結びつきかけとなる事業の充実を図り、地域課題解決と変化する社会に対応するための講座を展開する。

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	★◎女性のための大人の学び講座	子育てなどが落ち着いた女性が、健康に関することや本センターで活動する自主学習グループに参加することなどで学び、継続的な「学び」へのきっかけづくりと参加者同士の交流を行う。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	9月	2回	
	はじめてのスマホ講座【CKP】	スマホの操作を学んで、日常生活を便利にするとともに、地域活動に参加するきっかけを作る。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	10月	1回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	5月 6月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズの的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	なかよし親子の広場	幼児期の成長に必要な遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親子双方の育ちを支援する。また、子育てに必要な知識の習得を促すとともに子育ての不安を解消し、地域の子育て支援機能の充実を図る。	就学前の幼児と保護者	6月	4回	
	はッピー子育て講座	乳児期の大切な時期に親子のスキンシップや学びを通して、家庭における子育て力の向上を図るとともに、親同士の子育てネットワーク作りの推進を図る。	乳児と保護者	6月 7月	2回	
	青少年対象					
	少年ふるさと教室	体験活動を通して、リーダーとしての資質向上と育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する青少年	5月 1月	2回	
	親子チャレンジ教室	専門家や地域のボランティアによる指導を受けながら、親子でいろいろなことにチャレンジすることにより絆を深めるとともに、体験活動等を通して青少年のリーダーとしての資質向上と育成を図る。また、受講生同士の交流を通して、気軽に話し合える場を設け子育ての一助とする。	瑞穂野地区内に居住する青少年の親子	7月 8月 12月	4回	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎地域学「みずほの」	地域の特性や歴史、文化などを学ぶことにより郷土への関心や愛着心を高め、地域の魅力や課題に気づききっかけを作るとともに、まちづくり意識の高揚と地域リーダーの育成を図る。	瑞穂野地区内に居住する一般成人	12月	2回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げるにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和2年度新成人 令和3年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	【みずほのフェスティバル】瑞穂野生涯学習センター文化祭(同時開催:農業祭・福祉まつり)	センター利用団体の学習成果の発表、小中学生の作品展示等の生涯学習の推進及び特色ある地域文化の向上発展、地域による主体的な地域づくりの推進、並びに地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般成人等・センター利用団体	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(10) 城山生涯学習センター



所在地 宇都宮市大谷町 1059 番地 5

電話番号 028-652-4794

ファクス 028-652-5570

開設 昭和24年10月17日

施設複合化 平成6年4月1日

対象区域 明保・城山中央・城山西・
城山東小学校の各通学区域

ア 令和4年度 城山生涯学習センター基本方針

第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、個人の興味や関心に沿った多様な学習活動への支援を継続するとともに新型コロナウイルス感染症により社会情勢や生活様式が変化する中で、地域主体のまちづくりを推進するため、地域と連携した人づくりや地域づくりの講座を実施する。

また、城山地区の豊かな自然と歴史ある地域資源を活かしその魅力を再認識できる講座や、災害対応など地域が抱える課題に対応するための講座を実施し、学習した成果を地域活動に生かすことができる地域の人材育成はもとより、家庭・地域の教育力の向上や、地域全体で子どもの成長を支える環境づくりに取り組む。

令和4年度 城山生涯学習センター事業計画

基本方針

第3次宇都宮市地域教育推進計画に掲げる基本理念の実現のために、個人の興味や関心に沿った多様な学習活動への支援を継続するとともに新型コロナウイルス感染症により社会情勢や生活様式が変化の中で、地域主体のまちづくりを推進するため、地域と連携した人づくりや地域づくりの講座を実施する。
また、城山地区の豊かな自然と歴史ある地域資源を活かしその魅力を再認識できる講座や、災害対応など地域が抱える課題に対応するための講座を実施し、学習した成果を地域活動に生かすことができる地域の人材育成はもとより、家庭・地域の教育力の向上や、地域全体で子どもの成長を支える環境づくりに取り組む。

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	◎ヒトマチづくり	地域におけるまちづくりの課題を抽出し、解決の糸口となるようなきっかけづくりを行い、地域で活躍できる人材の育成を図る。また、実践的な活動を通し、地域まちづくり意識の高揚を図ることを目指す。	地域内住民	12月	1回	
	いきいきセミナー【Vスタッフ】	多様化する住民のニーズに合わせて、今、住民が必要とする情報や学習機会を提供することで、生涯学習のきっかけとなり、心豊かな生活の一助となるよう支援する。	地域内住民	10月	1回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	6月・7月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	ともそだち広場	乳幼児の保護者と乳幼児が季節の行事やレクリエーションを通して、親子のふれあいや人との関わりを学ぶ。また、子を持つ親同士が情報交換や情報を共有しながら、親子共々成長していく過程を支援していく。	0～3歳までの乳幼児とその保護者	4月～12月	8回	
	青少年対象					
	親子でにこにこクッキング	命の源である食に対する興味や健康への関心を高め、親子で調理することにより、親子の絆を深める。また、地場産の食材を活用し、地域への関心を喚起する。季節の野菜を食材とすることで、季節を感じる豊かな心を育む。	地区内小学校に通学する児童とその保護者	7月・12月	2回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	しろやま地域学	地域に目を向け、豊かな自然や文化財などの地域資源を知ることで、地域の持つ魅力や課題に気付くきっかけづくりを行い、郷土愛の醸成と次世代に継承するための住民意識の高揚を図る。	地域内住民	8月	1回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることに伴い、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	城山生涯学習センター文化祭	地域住民の自主性と創意によるコミュニティ活動を促進し、特色ある地域文化の向上発展と生涯学習の推進、地域住民の連帯意識の高揚を図る。	城山生涯学習センター利用団体、地域内小・中学校、県立盲学校、及び各種団体、一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(11) 国本生涯学習センター



所在地 宇都宮市宝木本町1868番地1

電話番号 028-665-2942

ファクス 028-665-7225

開設 昭和25年 7月20日

施設複合化 平成12年10月 1日

対象区域 国本中央・国本西・
晃宝小学校の各通学区域

ア 令和4年度 国本生涯学習センター基本方針

地域の生涯学習活動の拠点として社会の要請や地域住民のニーズに応じた多様な学習の場を提供することで、「地域で活躍できる人づくり」・「家庭や地域の教育力向上」・「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。

(ア) 地域人材や地域資源を活かし、地域を学ぶ講座を継続的に開催することで、地域の良さを再認識し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域に還元できる人づくりを目指す。

(イ) 地域と連携し、防災に関する講座を開催することで、災害時に適切な対応ができるようにするなど、地域の安心・安全な生活を支えることができる人材の育成に繋げる。

(ウ) 地域と家庭・学校等と連携した事業を実施し、家庭と地域が一体となって子どもを育てていくという意識を醸成し、地域全体の教育力向上を図る。

(エ) サークル活動の支援及び趣味・教養・社会の要請等に応じた主催講座や地区文化祭の開催などを通して、地域の方々の絆を深める交流の機会を創出し、地域コミュニティづくりの強化を図る。

令和4年度 国本生涯学習センター事業計画

基本方針

地域の生涯学習活動の拠点として社会の要請や地域住民のニーズに応じた多様な学習の場を提供することで、「地域で活躍できる人づくり」「家庭や地域の教育力向上」「絆づくり」を目的とした事業に取り組む。
 (ア) 地域人材や地域資源を活かし、地域を学ぶ講座を継続的に開催することで、地域の良さを再認識し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域に還元できる人づくりを目指す。
 (イ) 地域と連携し、防災に関する講座を開催することで、災害時に適切な対応ができるようにするなど、地域の安心・安全な生活を支えることができる人材の育成に繋げる。
 (ウ) 地域と家庭・学校等と連携した事業を実施し、家庭と地域が一体となって子どもを育てていくという意識を醸成し、地域全体の教育力向上を図る。
 (エ) サークル活動の支援及び趣味・教養・社会の要請等に応じた主催講座や地区文化祭の開催などを通して、地域の方々の絆を深める交流の機会を創出し、地域コミュニティづくりの強化を図る。

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業の概要					
	事業区分	事業名	内容	対象	時期	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
		くにもと生き生き教室1	地域の人が、日々元気で生き生きとした生活が送れるよう、フレイル予防等について学び、健康寿命の延伸に役立てるとともに、受講者同士の交流を通して地域の絆を深めていく。	地区内在住の一般成人	7月	2回
		◎くにもと生き生き教室2【CKP】	地域から要望のあった、地域課題(防災関連やICT推進等)の解決に役立つ講座を開催することで、国本地区の人が安心・安全かつ生き生きとした生活を送れるようにするとともに、受講者同士の交流を通して地域の絆を深めていく。	地区内在住の一般成人	7月・8月	1回
		スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	5月・7月	2回
	学習情報の発信					
		情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
		親子ワクワク教室【Vスタッフ】	親子での様々な体験等を通して、子育ての悩みを解決するための知識を習得するとともに、同世代の親子と触れ合い情報交換することで、家庭や地域内における教育力向上に役立てる。また、保健師の講話を聞くことで、子育ての環境をより充実できるよう、子どもと保護者それぞれの健康管理について学ぶ。	市内在住の就園前の乳幼児とその保護者	6月～12月	6回
	青少年対象					
		くにもとyou・遊・club	国際化社会の進展に向け、将来を担う小学生に外国の文化や食習慣に触れてもらうことにより、国際感覚や多文化共生意識の醸成を図る。	地区内小学校の児童	10月・11月	2回
		夏休みチャレンジ教室	小学生の夏休みの宿題に役立つ工作や科学実験など、体験型の講座を開催することで、ものづくりや科学の楽しさを学ぶとともに、他学年・他校の児童との交流を通して仲間づくりを図る。	地区内小学校の児童	7月・8月	2回
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
		魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
		◎10倍楽しむ国本塾【CKP】	地域人材が講師となり、歴史・文化と地域行事、特産品などを組み合わせた地域学講座を開催することで、地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成するとともに、その学習成果を地域課題解決のために還元できる人材の育成を図る。	地区内在住の一般成人	6月～11月	5回
		二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日
		学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
		国本生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表の場を提供することで、文化活動の向上と生涯学習を推進する。	国本生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回
		学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時

(12) 富屋生涯学習センター



所在地 宇都宮市徳次郎町 80 番地 2

電話番号 028-665-1663

ファクス 028-665-7226

開設 昭和 24 年 12 月 1 日

施設複合化 平成 9 年 4 月 1 日

対象区域 富屋小学校通学区域

ア 令和 4 年度 富屋生涯学習センター基本方針

富屋地区においては、まちづくり連絡協議会を核とした地域主体の事業が活発に展開がなされており、今後も継続して「住民主体のまちづくり」を推進していくための人材育成が、一層求められている。

こうしたことから、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づき、地域資源の活用や課題解決に向けた取り組みの契機とするための地域学講座などへの参画を通して、地域社会を支える「人づくり」を推進するため、生涯学習事業の充実に努める。

また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、子育て世代の親子を対象とした特色ある事業を展開していく。

令和4年度 富屋生涯学習センター事業計画

基本方針					
<p>富屋地区においては、まちづくり連絡協議会を核とした地域主体の事業が活発に展開がなされており、今後も継続して「住民主体のまちづくり」を推進していくための人材育成が、一層求められている。</p> <p>こうしたことから、住民自らが地域に目を向け、地域の持つ魅力や課題に気づき、地域資源の活用や課題解決に向けた取り組みの契機とするための地域学講座などへの参画を通して、地域社会を支える「人づくり」を推進するため、生涯学習事業の充実に努める。</p> <p>また、当センターが保健福祉の拠点であるという特徴を活かし、まちづくり支援グループと保健福祉グループが連携を図り、子育て世代の親子を対象とした特色ある事業を展開していく。</p>					

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	高齢者教室	情報化や少子高齢化など、高齢者を取り巻く環境が変化している中、日常生活に即した課題解決に取り組むとともに、高齢者がいつまでも元気で心豊かに過ごせるよう、仲間づくりや生きがいづくりなどの支援を図る。	地区内の60歳以上の成人	9月～11月	3回	
	とみや女性学	富屋地区の女性への教養、学習の場の提供を通して、地域のネットワークを広げるとともに、女性の力で地域力アップを図る。	地区内の成人女性	6月～8月	3回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	5月・8月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	親子ふれあい教室「富屋ママたち広場」	乳幼児とその保護者を対象に、遊びや体験を通して、親子のふれあいを深めるとともに、親同士のネットワークを促進し、家庭・地域における子育て環境の支援を図る。	就園前の乳幼児とその保護者	10月～12月	3回	
	青少年対象					
	タコづくり講習会	子どもたちの遊びの主流がゲームになっている現代において、地域の伝統的な遊びである凧あげを体験するための凧を自ら作成することにより、豊かな心と想像力を育むとともに、下野凧を後世に伝える。	富屋小学校児童	11月～12月	3回	
	とみや再発見【CKP】	富屋小学校6年生の児童が、自分たちの住んでいる地区の自然や歴史、文化、産業などについて自ら調べ、学習能力を高めるとともに、地域の素晴らしさや魅力を知り、郷土愛の心を育てる。	富屋小学校児童	12月～1月	4回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎とみや魅力発見 ガイド養成講座	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。また、これらを後世に伝えるために、地域以外の住民にも広く受講者を募り、解説できる人材を育成する。	富屋の自然・歴史・文化財に興味のある方	6月～7月	5回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	とみやふるさとまつり	地域文化の発展向上と地域住民の連帯意識の高揚を図る。	富屋生涯学習センター利用団体及び地域住民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(13) 豊郷生涯学習センター



所在地	宇都宮市岩曾町 825 番地 1
電話番号	028-660-2340
ファクス	028-660-2270
開設	昭和 25 年 3 月 20 日
施設複合化	平成 8 年 4 月 1 日
対象区域	豊郷中央・豊郷南・豊郷北・ 海道小学校の各通学区域

ア 令和 4 年度 豊郷生涯学習センター基本方針

豊郷地区においては、地域まちづくり協議会が主体となった各種まちづくり事業をはじめ、地域団体・学校との連携を組織である各種団体が主体となり地域活動が活発に展開しているが、地域住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化、少子・超高齢化や都市化・核家族化の進行による家庭・地域の教育力低下など、地域を取り巻く環境に様々な課題が生じている。

このようなことから、多様化する地域ニーズや話題等を的確に捉え、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象とした講座を開催し、学ぶことの喜びを通じた仲間づくり・生きがいつくりや郷土愛の醸成へとつなげるとともに、学んだ成果を地域づくりに活かせる環境を構築するなど、人間力や家庭の教育力の向上に資する事業に取り組む。

令和4年度 豊郷生涯学習センター事業計画

基本方針

豊郷地区においては、地域まちづくり協議会が主体となった各種まちづくり事業をはじめ、地域団体・学校との連携を組織である各種団体が主体となり地域活動が活発に展開しているが、地域住民のコミュニティ意識や連帯感の希薄化、少子・超高齢化や都市化・核家族化の進行による家庭・地域の教育力低下など、地域を取り巻く環境に様々な課題が生じている。

このようなことから、多様化する地域ニーズや話題等を的確に捉え、幼児から高齢者までの幅広い世代を対象とした講座を開催し、学ぶことの喜びを通した仲間づくり・生きがいづくりや郷土愛の醸成へとつなげるとともに、学んだ成果を地域づくりに活かせる環境を構築するなど、人間力や家庭の教育力の向上に資する事業に取り組む。

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	とよさと元氣塾	情報化、国際化、少子高齢化など、高齢者を取り巻く生活環境は常に変化している。そのような中で、心豊かに過ごせるよう、仲間づくり、生きがいづくりを支援するとともに、地域社会を支える人づくりを目指す。	地区内在住の成人(60歳以上)	6月～11月	5回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	6月・7月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	子育て広場	子育てでの学習やレクリエーションを通して、親子のふれあいを深め、生き生きとした親子関係を育むとともに、保護者同士の情報交換の場を提供し、子育て中の親の仲間づくりを図る。	就学時前の幼児と保護者	6月～12月	6回	
	◎親子講座	家庭を取り巻く社会情勢が変化するなか、子育てへの自信喪失や不安感を解消することにより、家庭における親の教育力の向上を図る。	市内在住の1～3歳児の保護者	9月～10月	4回	
	青少年対象					
	わくわく体験教室	子どもの頃の体験や多くの人との出会いが、生きる力を育み人間力の向上を培うことから、学校、学年、学級を越えた仲間との交流や、生活体験・社会体験を通して自ら考え行動できる青少年の育成を図る。	地区内小学校4・5年生	6月～10月	5回	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎まほろば探検塾	地域の歴史や文化を学ぶことにより、地域の持つ魅力や課題に気づき、それを活かした地域の活動や課題解決につなげるとともに、学びを通した仲間づくりを目指す。	地区内在住の成人	8月～11月	4回	
	防災講座【CKP】	いつやってくるかわからない災害に備えるために防災に関する様々な知識を習得し、命を守る行動につなげるための地域防災力の向上を目指す。	地区内在住の成人	10月	1回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることに、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	豊郷まつり(センター文化祭)	センター利用団体の学習成果の発表	豊郷生涯学習センター利用団体	11月	1回	
学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時		

(14) 篠井生涯学習センター



所在地 宇都宮市下小池町 466-1

電話番号 028-669-2515

ファクス 028-669-2972

開設 昭和26年 1月26日

施設複合化 平成 3年 4月 1日

対象区域 篠井小学校通学区域

ア 令和4年度 篠井生涯学習センター基本方針

篠井地区は、古くから豊かな自然に恵まれ、世代間の交流を大切にし、歴史と伝統が大切に守られてきた地域であり、まちづくり協議会とその構成団体である各種団体が主体となり地域活動を活発に行ってきた。

しかしながら、少子超高齢化、コミュニティ意識の希薄化、団体役員の固定化や担い手不足など、さまざまな課題も生じている。

このようなことから、学びを通して豊かな人間性を育み、地域コミュニティや地域教育の向上を図るため、「篠井地域ビジョン」の考え方にに基づき、地域教育の向上を図る講座、子育ての仲間づくりや家庭教育を学ぶ体験的な講座、魅力や課題を捉える地域学講座などに取り組み、地域の人材育成とともに「自然と共に伸び伸びと生きるまち 篠井」を目指す。

令和4年度 篠井生涯学習センター事業計画

基本方針
<p>篠井地区は、古くから豊かな自然に恵まれ、世代間の交流を大切にし、歴史と伝統が大切に守られてきた地域であり、まちづくり協議会とその構成団体である各種団体が主体となり地域活動を活発に行ってきた。</p> <p>しかしながら、少子超高齢化、コミュニティ意識の希薄化、団体役員の固定化や担い手不足など、さまざまな課題も生じている。</p> <p>このようなことから、学びを通して豊かな人間性を育み、地域コミュニティや地域教育の向上を図るため、「篠井地域ビジョン」の考え方にに基づき、地域教育の向上を図る講座、子育ての仲間づくりや家庭教育を学ぶ体験的な講座、魅力や課題を捉える地域学講座などに取り組み、地域の人材育成とともに「自然と共に伸び伸びと生きるまち 篠井」を目指す。</p>

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	輝き人生教室	余暇の有効活用,健康の維持促進,世代間交流を通して、健康で生きがいのある生活ができる力を身につける。	高齢者	5月～1月	8回	
	スマホ基礎講座	身近なスマートフォンの基本操作を学び、活用が図れるよう、テクニックを身につける。	地域住民	6月・7月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	ワクワク子育て仲間づくり	親子の絆や愛情を深め、心身の健康を育むとともに、受講生同士の交流を促進し、仲間づくりや子育てに必要な情報を提供する。	0歳児～3歳児までの未就園児とその保護者	7月～2月	8回	
	青少年対象					
	少年大空教室	日常生活では経験できない多様な学習・体験を通じ、自主性や好奇心、考える力を養うとともに、他者との交流を通じて協調性や社会性の育成を図る。また、講座をとおして、参加者に篠井地区の魅力発信する。	篠井小学校の児童とその保護者および市内在住の小中学生とその保護者	8月～1月	5回	
地域と学校が連携した教育活動の充実						
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎地域力アップ教室	地域をより一層成長させるために地域を確認し、地区内にある資源・文化伝統等を新発見し、地域ビジョンの実現へと繋げる。	地域住民	7月～11月	4回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持つようになるとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	篠井生涯学習センター文化祭	センター利用団体の学習成果の発表と団体間の相互交流を図る。	篠井生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(15) 姿川生涯学習センター



所在地 宇都宮市西川田町 805 番地 1

電話番号 028-658-1594

ファクス 028-659-9425

開設 昭和26年12月 1日

施設複合化 平成15年12月22日

対象区域 姿川中央・姿川第一・姿川第二小学校の各通学区域と新田小学校の通学区域のうちみどり野町，針ヶ谷町，針ヶ谷1丁目及び若松原3丁目を除く区域

ア 令和4年度 姿川生涯学習センター基本方針

当地区では、姿川地区将来ビジョンに掲げた将来像を実現するため、地域と行政が協働して取り組んでいるところである。

このため、まちづくりを身近に感じてもらう講座や地域の方が講師として活躍できる講座を開催し、地域まちづくりへの関心や参加意識を高め、学んだ成果を地域に還元できる機会を提供するとともに、地域の学習拠点として内容の充実を図ることにより、地域力の向上を図っていく。

また、当センターが保健福祉における南部地域の拠点であることから、まちづくり支援グループと保健福祉グループとで連携して、健康づくりや子育てに関する講座など特色ある事業を展開していく。

(ア) 地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進

- ・高齢者がいつまでも明るく安心して生活するためには、健康で充実した生活と地域社会との関わりが必要であることから、健康や生きがいがいづくりに係る知識の習得や運動等を内容とする事業を推進する。

(イ) 家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進

- ・親子の絆を深めながら子どもの健全育成に繋げるため、親と子どもが触れ合う機会を提供していく。
- ・地域団体や企業等と連携し、子どもたちの連帯感や共同意識を醸成するとともに、将来の地域まちづくりを担う人材に繋げるための学習活動を推進する。
- ・保健福祉の拠点という当センターの特性を活かした講座を開催するなど、子育て世代の親子を対象に、より充実した子育てにつながる学習やふれあいの場を提供していく。

(ウ) 地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実

- ・地域団体と連携しながら、地域の文化・歴史に係る学習等の機会を提供し、地域に対する理解や愛着を育むとともに、学んだ成果を地域に生かせる機会の提供につながる情報を充実させていく。

令和4年度 姿川生涯学習センター事業計画

基本方針	
<p>当地区では、姿川地区将来ビジョンに掲げた将来像を実現するため、地域と行政が協働して取り組んでいるところである。このため、まちづくりを身近に感じてもらい講座や地域の人が講師として活躍できる講座を開催し、地域まちづくりへの関心や参加意識を高め、学んだ成果を地域に還元できる機会を提供するとともに、地域の学習拠点として内容の充実を図ることにより、地域力の向上を図っていく。</p> <p>また、当センターが保健福祉における南部地域の拠点であることから、まちづくり支援グループと保健福祉グループとで連携して、健康づくりや子育てに関する講座など特色ある事業を展開していく。</p>	
(ア)	<p>地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者がいつまでも明るく安心して生活するためには、健康で充実した生活と地域社会との関わりが必要であることから、健康や生きがいづくりに係る知識の習得や運動等を内容とする事業を推進する。
(イ)	<p>家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子の絆を深めながら子どもの健全育成に繋げるため、親と子どもが触れ合う機会を提供していく。 ・地域団体や企業等と連携し、子どもたちの連帯感や共同意識を醸成するとともに、将来の地域まちづくりを担う人材に繋げるための学習活動を推進する。 ・保健福祉の拠点という当センターの特性を活かした講座を開催するなど、子育て世代の親子を対象に、より充実した子育てにつながる学習やふれあいの場を提供していく。
(ウ)	<p>地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体と連携しながら、地域の文化・歴史に係る学習等の機会を提供し、地域に対する理解や愛着を育むとともに、学んだ成果を地域に生かせる機会の提供につながる情報を充実させていく。

★：令和4年度新規事業、◎：令和4年度重点事業、【Vスタッフ】：Vスタッフ企画運営講座、【CKP】：地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の質の向上に資する事業の推進	成人対象					
	シニア倶楽部	健康や生きがいづくりに係る知識の習得や運動等を実践し、家庭内でも手軽に実践することにより、シニア世代が健康で充実した毎日を過ごすためのきっかけづくりを目的とする。	姿川地区在住の60歳以上の方	7月～1月	6回	
	男の料理教室	男性が日常的に手軽に取り組むことができ、健康増進に繋がる料理講習を実施し、家庭生活での充実を図る。	姿川地区在住男性	7月～9月	3回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	6月・8月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の促進	子育て世代対象					
	◎親子ふれあい広場	親子のスキンシップを通して、健やかな親子関係を育むとともに、参加者同士のコミュニケーションを深め、子育てネットワークの促進を図る。	乳幼児とその保護者	6月～2月	8回	
	青少年対象					
	ふるさと教室	地域団体や企業等と連携しながら、地域内の自然環境・歴史文化や工作など幅広いジャンルの学習の機会を提供することにより、子どもたちの連帯感や共同意識を醸成し、将来の地域まちづくりを担う人材に繋げる。	姿川地区内在住の少学4年生	11月～2月	4回	
	親子エンジョイ講座	親子で触れ合いながら楽しく体験することにより、家庭教育や子育て・子育ての充実につなげる。	姿川地区内在住の小学1～3年生とその保護者	12月～1月	2回	
	地域と学校が連携した教育活動の促進					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	姿川歴史教室	「遺跡や文化財マップ」を盛り込んだ「姿川さんぽ」を活用し、「歴史教室」を開催することにより、地域の文化活動をPRするとともに、文化を創造する風土づくりや文化活動への動機づけを行う。	姿川地区在住の成人	11月	1回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることで、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことへの感謝の気持ちを持てるようになるなど、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学び、地域に繋がるような教育的意義のある事業として開催する。	令和5年二十歳の成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	姿川地区文化祭	特色ある地域文化の向上発展並びに生涯学習の推進、地域による主体的な地域づくりの推進、及び地域住民の連帯意識の高揚を図る。	地区内一般市民及び姿川生涯学習センター利用団体	11月	1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時	

(16) 雀宮生涯学習センター



所在地	宇都宮市新富町9番4号
電話番号	028-654-1013
ファクス	028-653-5646
開設	昭和28年12月1日
施設複合化	平成元年10月16日
対象区域	雀宮中央・雀宮東・雀宮南小学校の各通学区域, 新田小学校通学区域のうち針ヶ谷町, 針ヶ谷1丁目及び兵庫塚3丁目の一部, 五代小学校通学区域のうち北若松原1丁目, 北若松原2丁目, 五代2丁目の一部, 五代3丁目の一部, みどり野町, 若松原1丁目, 若松原2丁目及び若松原3丁目を除く区域

ア 令和4年度 雀宮生涯学習センター基本方針

地域の生涯学習の拠点として、幅広い世代を対象に「学び」の機会を提供し、学んだ成果が地域に還元され、地域活動が活発に展開されるよう、以下の考え方に基づき、「人づくり」と「地域づくり」の観点から生涯学習を推進する。

- (ア) ものづくりや体験活動を通して、仲間との連帯感や責任感を養い、リーダーシップを醸成し、次代を築く「青少年の健全育成」を図る。
- (イ) 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を促し、「家庭教育支援」を図る。
- (ウ) 心身ともに健康で充実した高齢期を過ごせるよう、健康づくりや趣味・教養の習得を支援し、「高齢者の生きがいつくり」の促進を図る。
- (エ) 雀宮の文化や歴史など、地域の資源や魅力を再認識し、地域への理解や愛着を深め、「地域コミュニティの強化」を図る。

令和4年度 雀宮生涯学習センター事業計画

<p>基本方針</p> <p>地域の生涯学習の拠点として、幅広い世代を対象に「学び」の機会を提供し、学んだ成果が地域に還元され、地域活動が活発に展開されるよう、以下の考えに基づき、「人づくり」と「地域づくり」の観点から生涯学習を推進する。</p> <p>(ア) ものづくりや体験活動を通して、仲間との連帯感や責任感を養い、リーダーシップを醸成し、次代を築く「青少年の健全育成」を図る。</p> <p>(イ) 子育て世代の「保護者の気づき」や「親子双方の育ち」を促し、「家庭教育支援」を図る。</p> <p>(ウ) 心身ともに健康で充実した高齢期を過ごせるよう、健康づくりや趣味・教養の習得を支援し、「高齢者の生きがいづくり」の促進を図る。</p> <p>(エ) 雀宮の文化や歴史など、地域の資源や魅力を再認識し、地域への理解や愛着を深め、「地域コミュニティの強化」を図る。</p>

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業の概要					
	事業区分	事業名	内容	対象	時期 回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
		さわやか倶楽部【Vスタッフ】	豊かな経験を引き続き社会に活かしながら、新しい知識や趣味をもつ契機となるよう学習の場を提供し、健康で生きがいのある豊かな人生を送るための支援を行う。	雀宮地区内の60歳以上の方	5月～11月 6回	
		ライフアップセミナー	社会全体のデジタル化、進展するグローバル化に興味や関心を持ちながら学習できるような場を提供し、新たなライフスタイルを送るきっかけづくりや、さらには学習を通し新たな学びを促す機会を図る。	雀宮地区内の一般成人	1月 1回	
		雀宮の歴史を学ぶ	地域に愛着を持ち、地域の魅力や特色を発掘し、新たな発見などまちづくり推進に向けた取組のきっかけとするため、雀宮地区の歴史、伝統文化を学習する。また、実施においては地域行事と連携し、充実を図る。	雀宮地区内在住者	11月 1回	
		スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバインド及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	5月・7月 2回	
	学習情報の発信					
		情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年 随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
		ちゅんちゅん親子ふれあい広場(親子ふれあい編)	親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけ、家庭教育支援の充実を図るほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。	未就学児とその保護者	7月～12月 5回	
		ちゅんちゅん親子ふれあい広場(リフレッシュ編)	親子のスキンシップを通して、よりよい子育ての知識と技能を身につけるほか、育児の喜びや悩みを共有できる仲間との交流を図る。	未就学児とその保護者	9月 2回	
	青少年対象					
		青少年セミナー	自然に親しむ活動やものづくり活動を通して、なかまとの連帯感や責任感を養い、次世代を担うリーダーシップ精神を育む。	雀宮地区内の小学生(4～6年生)	7月・8月 4回	
		ちゅんちゅん親子チャレンジ	親子で協力して取り組む体験の機会を提供することにより、親子の絆を深めるとともに、親同士、子ども同士の交流を通して、仲間づくりを促進する。	雀宮地区内の小学生(1～3年生)とその保護者	8月 1回	
		地域わくわく子ども塾	雀宮地区の特性を生かし、宇都宮工業高等学校や陸上自衛隊宇都宮駐屯地との連携によるものづくりや体験学習を通して、知識・技術を習得することで、自立心の向上やリーダーシップの精神を育む。また、世代間の連帯感や郷土愛の精神を深め、地域づくりの礎を築いていく。	雀宮地区内の小学生(4～6年生)	7月・8月 2回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
		魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行う。	地域団体	通年 随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
		I LOVE 雀宮講座【CKP】	自分の住む地域の魅力や課題に気づき、学ぶ機会を提供することで、地域に対する理解や愛着を深め、まちづくりに対する意識の醸成を図る。	雀宮地区内の成人	3月 2回	
		二十歳を祝い成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることに伴い、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月 1日	
		学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
		雀宮地域文化祭・収穫祭	「ふるさと雀宮」の特色ある地域文化の向上発展と豊かな農産物の収穫を祝い、地域の連帯意識の高揚を図ることを目的とする。	雀宮地区内一般市民と雀宮生涯学習センター利用団体	11月 1回	
	学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年 随時		

(17) 上河内生涯学習センター



所在地 宇都宮市中里町 181 番地 3

電話番号 028-674-3131

ファクス 028-674-3139

開 設 昭和49年 4月 1日

対象区域 上河内東・上河内西・上河内
中央小学校の各通学区域

ア 令和4年度 上河内生涯学習センター基本方針

上河内地域における資源や特性，住民ニーズなどを踏まえ，個人の要望に応える事業と社会の要請に応える事業のバランスを配慮しながら，多様な事業を推進する。事業の実施にあたっては，関係部局や関係機関団体と連携を図り，とりわけ地域の課題解決や活性化につながる事業については地域まちづくり推進団体とともに取り組んでいく。

- (ア) 住民一人ひとりが心豊かに生活できるよう，学ぶことの喜びや社会参加のきっかけとなる趣味・教養的な講座を地域課題や生活課題を十分に盛り込みながら継続していく。
- (イ) 「人づくり」の基本となる家庭と地域の教育力の向上を図るため，家庭や親の役割や責任，子どもとの関わり方などについて保護者の気づきを促す講座や親子双方の育ちを支援するための講座を実施する。
- (ウ) 地域資源や地域の魅力を再認識し，地域のまちづくりに対する意識が高まるような地域学講座などを通して，地域社会を支える人材の発掘や育成に取り組んでいく。
- (エ) ICT 社会の到来に伴い，地域住民誰もがスマートフォンを敬遠せず身近に感じ，有用な生活情報を入手し快適な暮らしを送るとともに，災害情報などを入手し安全安心な暮らしが送れるよう情報リテラシーの向上を図る講座を実施する。

令和4年度 上河内生涯学習センター事業計画

<p>基本方針</p> <p>上河内地域における資源や特性、住民ニーズなどを踏まえ、個人の要望に応える事業と社会の要請に応える事業のバランスを配慮しながら、多様な事業を推進する。事業の実施にあたっては、関係部局や関係機関団体と連携を図り、とりわけ地域の課題解決や活性化につながる事業については地域まちづくり推進団体とともに取り組んでいく。</p> <p>(ア) 住民一人ひとりが心豊かに生活できるよう、学ぶことの喜びや社会参加のきっかけとなる趣味・教養的な講座を地域課題や生活課題を十分に盛り込みながら継続していく。</p> <p>(イ) 「人づくり」の基本となる家庭と地域の教育力の向上を図るため、家庭や親の役割や責任、子どもとの関わり方などについて保護者の気づきを促す講座や親子双方の育ちを支援するための講座を実施する。</p> <p>(ウ) 地域資源や地域の魅力を再認識し、地域のまちづくりに対する意識が高まるような地域学講座などを通して、地域社会を支える人材の発掘や育成に取り組んでいく。</p> <p>(エ) ICT社会の到来に伴い、地域住民誰もがスマートフォンを敬遠せず身近に感じ、有用な生活情報を入手し快適な暮らしを送るとともに、災害情報などを入手し安全安心な暮らしが送れるよう情報リテラシーの向上を図る講座を実施する。</p>
--

★:令和4年度新規事業、◎:令和4年度重点事業、【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座、【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業の概要				
	事業区分	事業名	内容	対象	回数
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象				
		★◎梵天の湯で行う「孫が伝授！スマホ学び塾」	地域住民の情報リテラシーの向上を図るため、スマートフォンが身近に感じる内容を含めるなど幅広い世代の地域住民が参加できる内容とする。	市内在住・在勤の成人	8月 2回
		ライフアップセミナー in かみかわ	健康、生活、歴史、文化、国際交流の5つの分野を柱に、専門性を高めつつ、地域住民のニーズや時宜を反映した内容とする。	市内在住・在勤の成人	6月～1月 5回
		★【CKP】ゆず講座(モイストボブリ・ゆず染め)	地域の特産品「ゆず」を通して、地域ブランドの向上や郷土愛の醸成を図るとともに、まちづくりの担い手の確保につながる内容とする。	市内在住・在勤の成人	7月～2月 4回
	学習情報の発信				
		情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を積極的に収集、提供する。	全市民	通年 随時
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象				
		子育て講座	学びの場だけでなく、地区内の保育園等子育て関連施設と連携し、子育て中の親に情報交換の場を提供できる内容とする。また、上河内地区子育て支援会議と連携した内容を盛り込む。	市内在住の未就学児とその保護者	6月 3回
	青少年対象				
		親子教室	地域の魅力を再発見する内容を加え郷土愛の醸成を図るとともに、他団体との連携を図り、幅広い分野を学べる内容とする。	市内在住の小学生とその保護者	7月～12月 4回
	地域と学校が連携した教育活動の充実				
		魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年 随時
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進				
		二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域の人とともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業とする。	令和4年度新成人	1月 1日
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実				
		上河内地域文化祭	地域の幼稚園、保育園、小中学校の児童生徒及び生涯学習センター利用団体の作品を一堂に展示し、またセンター利用団体をはじめ地域の方々が日ごろの学習成果をステージ発表することにより、地域文化の向上と生涯学習推進の機会とする。	上河内生涯学習センター利用団体及び一般市民	11月 1回
	学習相談	相談者の様々なニーズに応じて情報提供や助言をするなど、学習活動を具体的に支援する。	全市民	通年 随時	

(18) 河内生涯学習センター



所在地 宇都宮市中岡本町 3221 番地 4

電話番号 028-671-3201

ファクス 028-671-3220

開設 昭和53年 4月 1日

複合施設化 平成28年 3月 22日

対象区域 岡本・白沢・田原・岡本西・岡本北・
田原西小学校の各通学区域

ア 令和4年度 河内生涯学習センター基本方針

身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。

(ア) 地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。

(イ) 地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。

(ウ) 仲間づくりや交流の場を提供し、人と人との絆づくりを推進する。

(エ) 人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。

令和4年度 河内生涯学習センター事業計画

基本方針	
<p>身近な生涯学習の拠点として様々な学習活動やまちづくり活動を支援するとともに社会環境が急激に変化する中において、社会の要請に対応する事業や人間力の向上、家庭・地域の教育力の向上に資する事業に取り組んでいく。</p> <p>(ア)地域の魅力を発見できる事業の充実を図る。 (イ)地域の人材等を活用した講座を実施するとともに地域で活躍できる人材の育成に努める。 (ウ)仲間づくりや交流の場を提供し、人と人の絆づくりを推進する。 (エ)人間力の向上や家庭教育力の向上に資する事業を積極的に展開する。</p>	

★:令和4年度新規事業, ◎:令和4年度重点事業, 【Vスタッフ】:Vスタッフ企画運営講座, 【CKP】:地域かがやきプロジェクト

重点項目	事業区分		事業の概要			
	事業名	内容	対象	時期	回数	
①地域住民の学習意欲の高揚と生活の向上に資する事業の推進	成人対象					
	かがやくセミナー	受講生がお互いの連帯感を深め、学び合い生き甲斐のある豊かな人生を過ごす力を身につける「仲間づくり」と地域活動等に関心を持つきっかけづくりを推進する。※館外学習あり	市内在住・在勤している成人の方	7月～11月	2回	
	◎美と健康きらめき講座	健康・生活・言葉・マナーなど様々な分野で、素敵に輝くための知識・教養を体験を交えて習得すると共に、幅広い世代の交流を深めるきっかけ作りを推進する。※託児あり	市内在住・在勤している成人の方	6月～9月	2回	
	スマホ基礎講座	市民へのデジタルデバイス及びデジタル機器の使用への対応として、身近なスマートフォンの基本操作を学び、利用技術の向上を図る。	市内在住者	6月・8月	2回	
	学習情報の発信					
	情報収集・提供	市民の主体的な学習活動を啓発・支援し、生涯学習に対する市民ニーズに的確に対応するため、学習施設や学習機会等の生涯学習関連情報を収集するとともに、その情報を市民に提供する。	全市民	通年	随時	
②家庭教育支援の充実と学校や地域と連携・協力した教育活動の推進	子育て世代対象					
	◎子育て広場	子育ての学習を通して親子のふれあいを深め、情報交換の場を提供し、「仲間づくり」・「ネットワークづくり」を推進するとともに、新たに両親が参加できる仕組みを取り入れる。※相談タイムあり	市内在住・在勤の乳幼児とその保護者	6月～8月	2回	
	青少年対象					
	オモシロ夏休み	子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、子どもたちの「自ら考える力」をはぐくむとともに、「仲間づくり」を推進する。	市内在住・在学の小学4年生～6年生	7月～8月	2回	
	地域と学校が連携した教育活動の充実					
	魅力ある学校づくり地域協議会などの活動支援	魅力ある学校づくり地域協議会など、地域の教育力向上に取り組む団体の活動支援を行っていく。	地域団体	通年	随時	
③地域理解を促進する講座と学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実	地域理解の促進					
	◎いきいき河内発見講座	河内の地域資源を学ぶことによって地域の良さを再発見し、地域活動に関心を持つきっかけづくりを推進する。	市内在住・在勤している成人の方	6月～11月	2回	
	二十歳を祝う成人のつどい	新成人が地域のひととともに成人式を作り上げることにより、地域社会の一員としての自覚や、地域に育てられたことに感謝の気持ちを持てるようにするとともに、成人教育の第一歩として、新成人が地域の人から学べる場、地域へ繋がる場として教育的意義のある事業として開催する。	令和4年度新成人	1月	1日	
	学んだ成果を活動につなげる仕組みの充実					
	河内地域文化祭	河内地域内の芸術文化活動にかかわる人達が一堂に会って、相互の交流を深め、その活動を披露し、地域の芸術文化の向上に寄与することを目的として文化の祭典を実施する。	団体及び一般市民	10月	1回	
学習相談	相談者のニーズに応じた具体的な学習活動への引き上げや相談者の活動の質の向上、学習活動中の問題や悩みの解決の手助けなどを行う。	全市民	通年	随時		